

2023年度（令和5年度）

福山市 熊野町 町 地内

熊野貯水池耐震対策測量調査設計業務委託 実施設計書

	項 目	当 初	
委 託 概 要	適用単価区分 委託概要	R05.06.01 一般調査業務 測量業務 設計業務 調査解析業務	— 式 — 式 — 式 — 式

# 測量業務特記仕様書

## 第1条（適用範囲）

測量業務特記仕様書（以下「特記仕様書」という。）は、福山市の発注する農業土木事業に係る測量業務及びこれに類する業務（以下「測量業務等」という。）に適用する。

業務請負契約書（以下「契約書」という。）第1条に規定する「仕様書」は、この仕様書及び特別仕様書とする。

図面、特別仕様書、現場説明書及び現場説明に対する質問回答書（以下「仕様書等」という。）に記載された事項は、この仕様書に優先する。

## 第2条（作業実施）

測量業務は、農林水産省構造改善局の定める「測量作業規定」（以下「規定」という。）及び「測量作業規定の運用基準」により実施するものとする。

## 第3条（用語の定義）

この仕様書における用語の定義は、次のとおりとする。

- (1) 指示とは、監督職員が受注者に測量業務上必要な実施事項を示すことをいう。
- (2) 承認とは、受注者が申し出た事項について、監督職員が同意することをいう。
- (3) 協議とは、監督職員と受注者が対等の立場で合議することをいう。

## 第4条（疑義）

受注者は、測量業務の実施に当たり、仕様書等に疑義を生じた場合は、監督職員の指示を受けなければならない。

## 第5条（提出書類）

受注者は、契約書等の定める書類について、発注者が示す様式により提出しなければならない。

## 第6条（官公庁その他への手続き等）

測量業務のため必要な関係官公庁その他に対する諸手続（通常受注者が手続を行うとされているもの）は、迅速に処理しなければならない。

受注者は、測量業務のため官公庁その他に対して交渉を要するとき又は交渉を受けたときは、遅滞なく、その旨を監督職員に申し出なければならない。

## 第7条（打合せ簿）

測量業務の実施期間中に、指示、承認又は協議した重要な事項については、その内容等

を別に示す打合せ簿に記録し、相互に確認するものとする。

#### 第8条（支給材料及び貸与品等）

受注者は、支給材料及び貸与品等についてその受け払い状況等を記録した帳簿を備え付け、常にその残高等を明らかにしておかなければならない。

なお、測量業務完了時には支給材料等の使用調書又は精算書を速やかに監督職員に提出しなければならない。

#### 第9条（土地の立入り）

測量業務に当たり、国、公有又は私有の土地に立入る場合、受注者は、本業務に従事することを示す証明書を携帯し、関係人の請求があったときは、これを提示しなければならない。

なお、これらの経緯は、遅滞なく、監督職員に報告しなければならない。

受注者は、測量業務の実施に当たり宅地又はかき、さく等で囲まれた土地に、立ち入る場合には、監督職員に報告の上、あらかじめ占有者に通知しなければならない。

ただし、占有地に対してあらかじめ通知することが困難であるときは、測量業務に必要な範囲内で、占有者に迷惑を及ぼさないよう十分注意して立入るものとする。

#### 第10条（土地の使用等）

受注者は、植物、かき、さく等の伐除又は土地若しくは工作物の一時使用を行う場合は、その所有者又は占有者の承諾を得て行うものとする。

なお、これらの経緯は、遅滞なく、監督職員に報告しなければならない。

#### 第11条（作業の安全管理）

受注者は、測量業務の実施に当たり保安、公衆衛生等に関する諸法規を遵守するとともに、作業の安全に留意し災害、事故等の防止に努めなければならない。

測量業務に影響を及ぼす事故、人命にかかわる事故若しくは第三者に損害を与える事故が発生したとき又はこれらの事故が発生する恐れのあるときは、遅滞なくその状況を監督職員に報告しなければならない。

#### 第12条（作業状況の報告）

測量業務を円滑に遂行するため、原則として主要業務の区切り目等において監督職員に報告し、その上で次の業務を進めなければならない。

#### 第13条（成果等の点検）

受注者は、観測、計算簿等の点検した箇所には、赤色の検付を付し、点検者の名前及び点検年月日を記入するものとする。

#### 第14条（検査）

検査に当たっては、主任技術者が立会しなければならない。

#### 第15条（成果品）

成果品は、すべて発注者の所有とし、発注者の承認を受けないで他に公表、貸与又は使用してはならない。

#### 第16条（再測量）

受注者は、完了後3年以内に測量成果に誤りが発見された場合は、発注者の指示により受注者の責任においてただちに再測量を行い、その誤りを訂正するものとする。

## 地質・土質調査および解析業務特記仕様書

### 第1条（適用範囲）

本業務は、農林水産省農村振興局制定「地質・土質調査業務共通仕様書」（以下「共通仕様書」という。）によるほか、この特記仕様書によるものとする。

### 第2条（目的）

本業務は、熊野貯水池の耐震化の設計に資するため、地質・土質調査等を行うものとする。

### 第3条（場所）

業務位置は、福山市熊野町地内で別添位置図に示すとおりである。

### 第4条（一般事項）

業務請負契約書及び共通仕様書に示す以外の一般事項は次のとおりである。

- （1）ボーリング及び土質等の調査位置は事前に監督職員と協議し、決定するものとする。
- （2）現地立入にあたっては、監督職員と連絡を取った後、作業に着手するものとする。
- （3）伐採等は業務執行上必要最小限に止めると共に、伐採した有価木は付近に整理し、みだりに第三者に被害を与え、トラブルを生じることのないように留意する。

### 第5条（作業項目及び数量等）

本業務における作業項目、作業条件および数量は次表のとおりである。

作業項目	作業条件	数量
土質ボーリング	孔径φ116mm 粘性土・シルト	L = 5 m
サンプリング	粘性土（4<N）	N = 3 本
標準貫入試験	粘性土・シルト	N = 5 回
試料採取	乱さない試料	2箇所
土の湿潤密度試験	A法	1 試料
土粒子の密度試験		3 試料
土の含水比試験		3 試料
土の粒度試験	沈降分析 ふるい分け含む	3 試料
土の液性限界試験		3 試料
土の塑性限界試験		3 試料
三軸圧縮試験	圧密非排水試験 φ50 間隙水圧測定含む	3 試料
突固めによる土の締固め試験	非乾燥法 ランマ2.5kg	3 試料

繰返し三軸試験	液状化特性 φ50	3 試料
繰返し三軸試験	繰返し+単調載荷試験 φ50	3 試料
資料整理とりまとめ	一般調査業務	1 業務
準備及び跡片付け		1 業務
調査孔閉塞		1 箇所
平坦地足場	高さ0.3m以下	1 箇所
既存資料の収集・現地調査	土質ボーリング1本	1 業務
資料整理とりまとめ	土質ボーリング1本	1 業務
総合解析とりまとめ	解析等調査業務	1 業務

#### 第6条（打合せ簿）

本業務の実施期間中に、指示、承認又は協議した重要な事項については、その内容等を別に示す打合せ簿に記録し、相互に確認するものとする。

#### 第7条（電子納品）

設計業務共通仕様書に準ずる。

# 設計業務特記仕様書

## 第1条 (適用範囲)

本仕様書は、福山市の発注する「熊野貯水池耐震対策測量調査設計業務委託」にかかる契約書及び設計図書の内容について統一的な解釈及び運用を図るとともにその他必要な事項を定めるものであり、基本的事項は、福山市土木設計業務等委託契約約款（以下「約款」という。）、財団法人 広島県建設技術センター発行の「調査・設計・測量業務等共通仕様書（及び別添）」（以下「共通仕様書」という。）及び社団法人農業農村整備情報総合センター発行の「調査・測量・設計業務共通仕様書」（以下「農業農村共通仕様書」という。）を準用するものとし、本仕様書は、これを補完するものであり、共通仕様書及び農業農村共通仕様書と重複する場合は本仕様書が優先する。

## 第2条 (技術基準及び参考図書)

設計作業に適用又は準用する仕方書、参考文献等は、共通仕様書 1-1-20～1-1-30 に掲げるもののほか次によるものとし、最新版を使用するものとする。

- ・ 土地改良事業計画設計基準 (農業土木学会)
- ・ 土地改良事業計画指針 ( // )
- ・ 土地改良事業標準設計 (農業農村整備情報総合センター)
- ・ 土地改良事業設計指針 (農業土木学会)
- ・ 土地改良事業標準設計 ( // )
- ・ 老朽ため池整備便覧 ( // )
- ・ 土地改良設計指針「ため池整備」 ( // )
- ・ よりよき設計のポイント (農業農村整備情報総合センター)
- ・ 標準設計図集 (広島県生産基盤室・生活基盤室)
- ・ ため池整備の設計積算に係る申し合わせ事項について
- ・ その他ある場合については、協議すること。

## 第3条 (業務の内容及び目的)

業務は、次に定める業務を実施し、熊野貯水池の耐震化に必要な対策方法等を検討することに十分な資料、図面作成及び実施設計を行うものとする。なお、業務の着手時、中間時及び終了時には監督員と協議を行い、業務を遂行するものとする。

- ・ 別表「設計の内容」に掲げる項目について整理するものとするが、監督員の指示が別途あれば、それに従うものとする。

## 第4条 (用語の定義)

- 1) 照査とは、成果品が設計図書に定められている基準に従い、適正に作成されているか確認することをいい、受託者が業務完了までに行う、発注条件、設計の考え方、構造細目等のチェック及び技術計算等の検算を行うものとする。
- 2) チェックリストとは、業務のフロー及び照査要領を示し、業務全体のポイントと設計等の主要事項を把握するために監督員の承認を受けて受託者が作成するものであり、設計適用規定及び基準値等についてできるだけ示した資料をいう。
- 3) 成果品とは、設計業務の成果、設計業務に係る記録及びその他必要な資料をいう。

## 第5条（照査の実施）

約款第10条に定める照査技術者は、照査計画を作成し業務計画書に記載し、照査に関する事項をチェックリストとして定め、監督員の指示に基づき提出しなければならない。

## 第6条（打合せ等）

受託者は、設計業務を円滑に遂行するため、原則として、主要業務の区切り目等において、業務内容及び進捗状況等を監督員に報告し、承認を得た後に次の段階に進むものとする。

打合せの回数は、仕様書に定めるとおりとする。

設計業務中に指示承認又は協議した重要な事項については、その内容等を別に示す打合せ簿に記録し、相互に確認するものとし、次回打合せ時にチェックリストを提出するものとする。

## 第7条（設計等業務の留意点）

- 1) 設計等にあたり電算機を使用する場合、プログラム及び出力等の様式について事前に監督員に説明をしておくこと。
- 2) 仕様書、参考文献、貸与資料等を適用又は準用した場合にはその出典を明示しておくこと。
- 3) 業務過程において必要な事項は事前に監督員と打合せ、重要事項はその都度記述し、監督員の合意を得ること。
- 4) 構造物等の細部設計の方針については、監督員と協議を行い決定するものとする。

## 第8条（成果物）

- 1) 受託者は、設計業務等が完了したときは、設計図書に示す成果品（照査技術者による照査報告書及びチェックリストを含む）を委託業務完了通知書とともに提出し、検査を受けるものとする。
- 2) 成果品は、すべて委託者の所有とし、成果品の内容及び作成上知り得た事項等については、委託者の承認を受けずに他に公表、貸与又は使用してはならない。

ただし、受託者が設計業務上考案したアイデア又は手法については、委託者の承認を得る必要はない。

<成果品提出物と部数>

報告書（A4版） 2部

設計図（A1版） 2部

（原図及び原稿は電子データ（CD-R）とする）

## 第9条（電子納品）

### 1)（電子納品）

本業務は、電子納品対象業務とする。電子納品とは、「調査、設計、工事などの各業務段階の最終成果を電子データで納品すること」をいう。ここでいう電子データとは、「福山市電子納品実施要領〔土木業務委託編〕平成29年版（以下、「要領」という。）」に基づいて作成されたものを指す。

### 2)（事前協議及び検査前協議）

業務の着手前及び納品検査前に十分な協議を行い、双方の合意を図るものとする。

### 3)（電子納品データのチェック）

電子納品にあたっては、フォルダの構成、管理項目、ファイル名等の要領との整合性をチェックプログラム（国土交通省の電子納品チェックシステム等）により確認し、エラーが無いことを確認すること。

### 4)（成果品の提出）

委託成果品は、「要領」に基づいて作成した電子成果品を電子媒体で2部（正1部、副1部）検査用



として簡易製本版を1部提出する。

「要領」で特に記載がない項目については、原則として、電子データを提出する義務はないが、「要領」の解釈に疑義がある場合は市職員と協議の上、電子化の是非を決定する。

なお、「紙」による報告書の提出は市職員と協議の上、決定する。

また、成果品提出の際には、ウイルス対策を実施したうえで提出すること。

5) (成果品の納入に係る費用)

成果品の納品に係る費用については、従来どおりの経費の取扱いに含むものとする。

第10条 (検査)

1) 検査に当たっては、管理技術者が立会しなければならない。

2) 検査のために必要な資料の提出, その他の処置については、検査員の指示に従わなければならない。

第11条(その他)

本仕様書に定めのない事項または疑義がある場合は監督員に確認を求めなければならない。

別表 作業内容

見積依頼項目	作業内容
<b>準備作業</b>	
現地調査	地形、地質および諸設備の現況を把握する。
資料の検討	既施工の調査資料及び既設計資料の把握並びに作業計画を確立する。
L1耐震性能照査	過去資料を利用してL1耐震照査を行う。
<b>既設堤体断面のL1安定計算</b>	
設計数値及び基本断面の検討	地質・土質試験結果より堤体の設計諸数値および基本断面を決定する。
堤体の安定計算	過去資料を用いて現況堤体断面の安定計算を行う。
<b>堤体の照査</b>	
設計作業の基本方針	設計作業の基本方針を作成する。
設計数値及び基本断面の検討	地質・土質試験結果より耐震照査用堤体の設計諸数値および基本断面を決定する。
堤体の安定計算	L1耐震対策後の堤体の安定計算を行う。
浸透流の検討	浸潤線、浸透流を算定し、フィルター及びドレーンの配置、規模の詳細を決定する。
L2耐震性能照査	L2耐震照査および液状化の検討を行い、耐震対策の検討を行う。
<b>堤体の照査</b>	L1耐震設計をうけて、L2耐震照査および液状化の検討を行い、耐震対策の検討を行う。
レベル2地震動の設定	過去地震動に関する資料を収集整理し、プレート境界型及び内陸活断層型のレベル2想定地震加速度応答スペクトルを作成する。
等価線形化法応答解析	等価線形化法応答解析により、堤体内部の初期有効応力状態とともに、応答加速度と応力の時刻歴を求める。
レベル2地震動に対する耐震性能照査 (詳細ニューマークD法)	臨海円弧の探索、せん断強度低下過程の計算、すべり変位量の計算、最大残留すべり臨界円弧の探索を行い、耐震性能を評価する。
レベル2地震動における液状化の検討	簡易的な液状化判定、FL値法及びPL値法により液状化の判定を行う。なお、繰り返しせん断応力比Lは「道路橋示方書 V耐震設計編」に基づき求めることとし、液状化強度比Rは繰り返し三軸圧縮試験により設定する。
耐震対策の検討	L2耐震照査をうけて、L1耐震照査で決定した断面に対してL2耐震性能を満足する工法および規模について検討する。
<b>実施設計</b>	
<b>堤体耐震対策実施設計</b>	L1・L2耐震照査を受けて、堤体の耐震対策実施設計を行う。
設計図作成	平面図、標準断面図、縦断面図、土工横断面図、附帯工計画図を作成する。
数量計算	設計工種についての数量計算を行う。
<b>洪水吐実施設計</b>	洪水吐下流水路の改修(水路底部)を行う。
基本的事項の検討	設計条件を把握する。
水理計算	詳細な水理計算を行う。
構造計算	主要断面の構造計算を行う。
設計図作成	平面図、縦断面図、構造図及び土工図を作成する。
数量計算	設計工種についての数量計算を行う。
<b>施工計画</b>	施工計画および仮設計画を行う。
工事用道路	資材運搬道路、工事用道路の路線及び規模を決定する。
主要施工機械の検討	詳細の比較検討による機種、規格を選定する。
築堤計画	平均盛立量による築堤計画、概略の工程計画を作成する。
機械能力の検討	主要工事の作業機械の能力を算定する。
施工日数の検討	主要工事の作業機械の能力により施工日数を算定する。
工事工程表及び機械配置表の作成	詳細工程表を作成する。
<b>概算工事費積算</b>	
概算工事費積算	主要工種の単価表を作成し、概算工事費を算出する。
<b>とりまとめ</b>	
照査	照査計画に基づき、業務の節目毎に照査を実施し、照査報告書の作成を行う。
点検とりまとめ	各設計項目の点検、取りまとめ及び報告書の作成を行う。
<b>基本構想計画</b>	取水設備・洪水吐の現地調査を行い、構想計画の検討を行う。
<b>設計計画</b>	既往資料調査、現地踏査により取水設備および洪水調節工の基本条件を整理する。
現地踏査	取水施設の構造や洪水吐・下流水路の形状等を把握する。
資料の検討	既往資料を把握し作業計画を確立する。
設計洪水量の検討	既往資料を利用し、設計洪水量を算定する。
<b>取水施設の設計</b>	
基本的事項の検討	取水施設の型式、路線および規模を決定する。測量図面に一般図で提示する。
<b>洪水調節工の設計</b>	
基本的事項の検討	位置、調節方式を決定する。測量図面に一般図で提示する。

# 総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日  諸経費体系	0 70 福山市 00-05.06.01(0)  8 委託(H30.10～)		
発注区分 業務価格端数区分	当世代 01 建設コンサルタント等 01 千円未満切捨て	前世代	



# 地質・土質調査業務費

# 内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
サウンディング及び原位置試験									レベル3	
	1			式						
標準貫入試験									レベル4	
				回						
標準貫入試験 粘性土・シルト									00	
	5			回					単第 0 -0003号表	
土質試験・室内試験									レベル3	
	1			式						
土質試験・室内試験									レベル4	
				回						
試料採取 乱さない試料									00	
	2			箇所						
土の湿潤密度試験 A法									00	
	1			試料						
土粒子の密度試験									00	
	3			試料						
土の含水比試験									00	
	3			試料						

# 地質・土質調査業務費

# 内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
土の粒度試験 沈降分析 ふるい分け含む	3			試料					00	
土の液性限界試験	3			試料					00	
土の塑性限界試験	3			試料					00	
三軸圧縮試験 圧密非排水試験	3			試料					00	
突固めによる土の締固め試験 非乾燥法 モールド径10cm ランマ-2.5kg	3			試料					00	
繰り返し三軸試験 液状化特性 50 1 試料 3 供試体	3			試料					00	
繰り返し三軸試験 繰返し + 単調載荷試験 50	3			試料					00	
資料整理とりまとめ（一般調査業務費） 土質ボーリング1本 岩盤ボーリング0本 （直接調査費）	1			業務					00	
直接経費	1			式						単第 0 -0004号表 レベル3

# 地質・土質調査業務費

# 内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
直接調査費										
設計計画										
運搬費									レベル2	
	1			式						
運搬費									レベル3	
	1			式						
運搬費									レベル4	
				式						
<賃>トラック(クレーン装置付) 積載質量2t(2.9t吊)	2			日					00	
準備費										
準備費									レベル2	
	1			式						
準備費									レベル3	
	1			式						

# 地質・土質調査業務費

# 内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
準備費						レベル4
準備及び跡片づけ			式			00
	1		業務			単第 0 -0005号表
調査孔閉塞						00
	1		箇所			単第 0 -0006号表
仮設費						
仮設費						レベル2
	1		式			
仮設費						レベル3
	1		式			
足場架設						レベル4
			式			
平坦地足場 板材足場(高さ0.3m以下) Br深度50m以下						00
	1		箇所			単第 0 -0007号表
旅費交通費						



# 地質・土質調査業務費

# 内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
旅費交通費									レベル2	
	1			式						
旅費交通費									レベル3	
	1			式						
旅費交通費									レベル4	
				式						
業務用自動車運転費 1500cc 5人乗り									00	
福山市役所～現地	4			日					単第 0 -0008号表	
施工管理費										
施工管理費									レベル2	
	1			式						
施工管理費									レベル3	
	1			式						
施工管理費									レベル4	
				式						
施工管理費(調査)									00	
	1			式					単第 0 -0009号表	

# 地質・土質調査業務費

# 内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
間接調査費						
純調査費						
諸経費						
業務価格						
消費税等相当額						
地質・土質調査業務費						

# 測量業務費

# 内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
測量業務費										
測量業務標準歩掛										レベル1
一般事項	1				式					レベル2
打合せ	1				式					レベル3
打合せ	1				式					レベル4
測量業務打合せ 打合せ3回	1				業務					00 単第 0 -0010号表
基準点測量	1				式					レベル2
3級基準点測量	1				式					レベル3
3級基準点測量	1				式					レベル4
					点					

# 測量業務費

# 内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
3級基準点測量 耕地	3			点					00	
4級基準点測量									単第 0 -0011号表	レベル3
4級基準点測量	1			式						レベル4
4級基準点測量 耕地				点					00	
路線測量	14			点					単第 0 -0012号表	レベル2
路線測量(工事用道路)	1			式						レベル3
作業計画	1			式						レベル4
路線測量(作業計画)				業務					00	
現地踏査	1			業務					単第 0 -0013号表	レベル4
				km						

# 測量業務費

# 内訳表

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
路線測量（現地踏査） 耕地	0.27	km			00 単第 0 -0014号表 レベル4
線形決定		km			
路線測量（線形決定） 耕地	0.27	km			00 単第 0 -0015号表 レベル4
I P 設置測量		km			
路線測量（I P 設置測量） 耕地 1 km 当たり単曲線換算曲線数 0	0.27	km			00 単第 0 -0016号表 レベル4
中心線測量		km			
路線測量（中心線測量） 耕地 1km 当たり単曲線換算曲線数 0	0.27	km			00 単第 0 -0017号表 レベル4
仮 B M 設置測量		km			
3 級水準測量 道路上の測量	0.27	km			00 単第 0 -0018号表

# 測量業務費

# 内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
縦断測量									レベル4	
路線測量(縦断測量) 耕地				km					00	
	0.27			km					単第 0 -0019号表	
横断測量									レベル4	
				km						
路線測量(横断測量) 耕地									00	
1 km当たり単曲線換算曲線数 0	0.27			km					単第 0 -0020号表	
路線測量(放流路部)									レベル3	
	1			式						
現地踏査									レベル4	
				km						
路線測量(現地踏査) 耕地									00	
	0.26			km					単第 0 -0014号表	
I P設置測量									レベル4	
				km						
路線測量(I P設置測量) 耕地									00	
1 km当たり単曲線換算曲線数 0	0.26			km					単第 0 -0021号表	

# 測量業務費

# 内訳表

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
中心線測量		km			レベル4
路線測量(中心線測量) 耕地 1km当たり単曲線換算曲線数 0	0.26	km			00 単第 0 -0017号表
仮B.M設置測量		km			レベル4
3級水準測量 道路外の測量	0.26	km			00 単第 0 -0022号表
縦断測量		km			レベル4
路線測量(縦断測量) 耕地	0.26	km			00 単第 0 -0019号表
横断測量		km			レベル4
路線測量(横断測量) 耕地 1 km当たり単曲線換算曲線数 0	0.26	km			00 単第 0 -0020号表
路線測量(堤体部)	1	式			レベル3

# 測量業務費

# 内訳表

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
現地踏査					レベル4
路線測量（現地踏査） 耕地	0.20	km			00 単第 0 -0014号表
I P 設置測量					レベル4
路線測量（I P 設置測量） 耕地 1 km 当たり単曲線換算曲線数 0	0.20	km			00 単第 0 -0016号表
中心線測量					レベル4
路線測量（中心線測量） 耕地 1km 当たり単曲線換算曲線数 0	0.20	km			00 単第 0 -0017号表
仮 B M 設置測量					レベル4
3 級水準測量 道路上の測量	0.20	km			00 単第 0 -0018号表
縦断測量					レベル4









# 設計業務費

# 内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
設計業務費										
設計業務等積算基準									レベル1	
一般事項	1			式					レベル2	
打合せ	1			式					レベル3	
打合せ	1			式					レベル4	
設計業務打合せ ダム設計 着手前 + 中間3回 + 最終報告	1			式					00	
準備作業	1			式					単第 0 -0026号表 レベル3	
準備作業	1			式					レベル4	
準備作業	1			式					00	
	1			式					単第 0 -0027号表	

# 設計業務費

# 内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
ため池耐震対策設計						レベル2
	1		式			
耐震性能照査						レベル3
	1		式			
L1耐震性能照査						レベル4
			箇所			
既設堤体断面のL1安定計算						00
	1		式			単第 0 -0030号表
堤体の照査						00
	1		式			単第 0 -0033号表
L2耐震性能照査						レベル4
			箇所			
堤体の照査						00
	1		式			単第 0 -0038号表
実施設計						レベル3
	1		式			
耐震対策工実施設計						レベル4
			箇所			

# 設計業務費

# 内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
堤体耐震対策実施設計									00	
	1			式					単第 0 -0044号表	
洪水吐実施設計									レベル4	
				箇所						
洪水吐実施設計									00	
	1			式					単第 0 -0047号表	
施工計画									レベル4	
				箇所						
施工計画									00	
	1			式					単第 0 -0053号表	
概算工事費積算									レベル4	
				箇所						
概算工事費積算									00	
	1			式					単第 0 -0060号表	
とりまとめ									レベル3	
	1			式						
とりまとめ									レベル4	
				箇所						

# 設計業務費

# 内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
とりまとめ									00	
構想設計	1			式					単第 0 -0062号表	レベル2
基本構想計画	1			式						レベル3
設計計画	1			式						レベル4
設計計画				式					00	
取水施設の検討	1			式					単第 0 -0065号表	レベル4
基本的事項の検討				m					00	
洪水調節工の検討	1			式					単第 0 -0069号表	レベル4
基本的事項の検討				m					00	
基本的事項の検討	1			式					単第 0 -0070号表	

# 設計業務費

# 内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
直接人件費										
旅費交通費										
旅費交通費										レベル2
旅費交通費	1				式					
旅費交通費	1				式					レベル3
旅費交通費										レベル4
業務用自動車運転費 1500cc 5人乗り										00
福山市役所～現地	4				日					単第 0 -0008号表
電子成果品作成費										
電子成果品作成費	1				式					レベル2
電子成果品作成費	1				式					レベル3
電子成果品作成費	1				式					





# 設計業務費

# 内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
その他原価						
間接原価						
業務原価						
一般管理費等						
業務価格						
消費税等相当額						
設計業務費						



# 解析等調査業務費

# 内訳表

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
電子成果品作成費					
電子成果品作成費	1	式			レベル2
電子成果品作成費	1	式			レベル3
電子成果品作成費		式			レベル4
電子成果品作成費(解析)	1	式			00 単第 0 -0076号表
直接経費					
直接原価					
その他原価					
間接原価					

# 解析等調査業務費

# 内訳表

	費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
業務原価						
一般管理費等						
業務価格						
消費税等相当額						
解析等調査業務費						
業務価格計						
消費税等相当額計						
業務費計						























# 施工単価表

3級基準点測量  
耕地

単第 0 -0011号表

頁0 -0038

20

点 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
測量主任技師	3.00	人			
測量技師	5.0	人			
測量技師 (外業)	11.5	人			13-1.5
測量技師補	6.00	人			
測量技師補 (外業)	11.50	人			13-1.5
測量助手	2.5	人			
測量助手 (外業)	13.0	人			
機械経費	3.0	%			
通信運搬費等	1.5	%			
材料費	1.5	%			
精度管理費	9.0	%			
変化率補正		点			





4級基準点測量  
耕地

# 施工単価表

単第 0 -0012号表

頁0 -0040

35

点 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
測量主任技師	1.00	人			
測量技師	2.5	人			
測量技師 (外業)	5.5	人			6-0.5
測量技師補	2.50	人			
測量技師補 (外業)	5.50	人			6-0.5
測量助手	1.0	人			
測量助手 (外業)	7.0	人			
機械経費	3.0	%			
通信運搬費等	3.0	%			
材料費	2.5	%			
精度管理費	9.0	%			
変化率補正		点			







# 施工単価表

路線測量（線形決定）  
耕地

単第 0 -0015号表

1 km 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
測量主任技師	0.4	人			
測量技師	2.6	人			
測量技師補	2.1	人			
機械経費	1.0	%			
材料費	2.0	%			
精度管理費	10.0	%			
変化率補正		km			
** 単位当り **	1	km			
A=5 耕地 C=0 作業の変化率			B=1 平地		

# 施工単価表

路線測量（I P設置測量）  
耕地

単第 0 -0016号表

1 km当たり単曲線換算曲線数 0

1 km 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
測量技師	1.2	人			
測量技師 (外業)	1.4	人			
測量技師補	1.0	人			
測量技師補 (外業)	1.4	人			
測量助手 (外業)	1.0	人			
機械経費	3.0	%			
材料費	3.5	%			
精度管理費	10.0	%			
変化率補正		km			
** 単位当り **	1	km			
A=5 耕地 C=0 作業の変化率 E=0 交通条件による変化率 G=1 I P設置計算を行う			B=1 平地 D=3 1000台未満 / 12時間 F=1 1 km当たり単曲線換算曲線数 0		

# 施工単価表

路線測量（中心線測量）  
耕地

単第 0 -0017号表

1km当たり単曲線換算曲線数 0

1 km 当り

名称・規格など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
測量技師 (外業)	2.5		人							
測量技師	1.8		人							
測量技師補 (外業)	2.8		人							
測量技師補	1.8		人							
測量助手 (外業)	2.2		人							
機械経費	3.5		%							
材料費	6.0		%							
精度管理費	10.0		%							
変化率補正				km						
** 単位当り **	1			km						
A=5 C=0 E=3 G=1	耕地 作業の変化率 1000台未満 / 12時間 1km当たり単曲線換算曲線数 0				B=1 D=2 F=0	平地 測点間隔20m 交通条件による変化率				



# 施工単価表

道路上の測量

5

km 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
測量主任技師	0.2	人			
測量技師	0.7	人			
測量技師 (外業)	1.4	人			
測量技師補	0.7	人			
測量技師補 (外業)	1.4	人			
測量助手 (外業)	2.4	人			
機械経費	3.0	%			
通信運搬費等	1.0	%			
材料費	1.5	%			
精度管理費	9.0	%			
変化率補正					
***合計***	5	km			



# 施工単価表

路線測量（縦断測量）  
耕地

単第 0 -0019号表

1 km 当り

名称・規格など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
測量技師 (外業)	1.6	人			
測量技師	1.3	人			
測量技師補 (外業)	1.8	人			
測量技師補	1.1	人			
測量助手 (外業)	1.4	人			
測量助手	0.5	人			
機械経費	2.5	%			
材料費	3.0	%			
精度管理費	10.0	%			
変化率補正		km			
** 単位当り **	1	km			
A=5 耕地 C=0 作業の変化率 E=0 交通条件による変化率			B=1 平地 D=3 1000台未満 / 12時間		

# 施工単価表

路線測量（横断測量）  
耕地

単第 0 -0020号表

1 km当たり単曲線換算曲線数 0

1 km 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
測量技師 (外業)	6.4	人			
測量技師	3.9	人			
測量技師補 (外業)	7.2	人			
測量技師補	3.4	人			
測量助手 (外業)	5.3	人			
測量助手	1.5	人			
機械経費	2.5	%			
材料費	3.0	%			
精度管理費	10.0	%			
変化率補正		km			
** 単位当り **	1	km			
A=5 耕地 C=0 作業の変化率 E=2 測点間隔 2 0 m			B=1 平地 D=1 測量幅 4 5 m未満 F=3 1 0 0 0 台未満 / 1 2 時間		



# 施工単価表

路線測量（I P設置測量）  
耕地

単第 0 -0021号表

1 km当たり単曲線換算曲線数 0

1 km 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
測量技師	1.2	人			
測量技師 (外業)	1.4	人			
測量技師補	1.0	人			
測量技師補 (外業)	1.4	人			
測量助手 (外業)	1.0	人			
機械経費	3.0	%			
材料費	3.5	%			
精度管理費	10.0	%			
変化率補正		km			
** 単位当り **	1	km			
A=5 耕地 C=0 作業の変化率 E=0 交通条件による変化率 G=1 I P設置計算を行う			B=1 平地 D=3 1000台未満 / 12時間 F=1 1 km当たり単曲線換算曲線数 0		

# 施工単価表

道路外の測量

5

km 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
測量主任技師	0.2	人			
測量技師	0.7	人			
測量技師 (外業)	1.4	人			
測量技師補	0.7	人			
測量技師補 (外業)	1.4	人			
測量助手 (外業)	2.4	人			
機械経費	3.0	%			
通信運搬費等	1.0	%			
材料費	1.5	%			
精度管理費	9.0	%			
変化率補正					
***合計***	5	km			





# 施工単価表

路線測量（横断測量）  
耕地

単第 0 -0023号表

1 km当たり単曲線換算曲線数 0

1 km 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
測量技師 (外業)	6.4	人			
測量技師	3.9	人			
測量技師補 (外業)	7.2	人			
測量技師補	3.4	人			
測量助手 (外業)	5.3	人			
測量助手	1.5	人			
機械経費	2.5	%			
材料費	3.0	%			
精度管理費	10.0	%			
変化率補正		km			
** 単位当り **	1	km			
A=5 耕地 C=0 作業の変化率 E=2 測点間隔20m			B=1 平地 D=3 測量幅7.5m~9.5m未満 F=3 1000台未満/12時間		



# 施工単価表

現地測量  
測量面積0.1km<sup>2</sup>

単第 0 -0024号表

縮尺 1 / 500 平地 耕地

1 式 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
測量技師 (外業)	6.10	人			
測量技師補 (外業)	9.40	人			
測量助手 (外業)	8.20	人			
測量主任技師	0.30	人			
測量技師	3.10	人			
測量技師補 (内業)	8.00	人			
機械経費	6.5	%			
通信運搬費等	1.0	%			
材料費	2.0	%			
精度管理費	5	%			
補正					
**単位当り**	1	式			

























# 施工単価表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
主任技師	1.1	人			
技師 (A)	2.1	人			
技師 (B)	1.0	人			
小計					
補正係数					
**単位当り**	1	式			

補正係数 1.2

1

式 当り























# 施工単価表

補正係数 0.4

1

式 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
主任技師	1.4	人			
技師 (A)	2.8	人			
技師 (B)	2.8	人			
技師 (C)	7.0	人			
技術員	17.7	人			
小計					
補正係数					
**単位当り**	1	式			





# 施工単価表

補正係数 0.4

1

式 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
主任技師	0.7	人			
技師 (A)	2.1	人			
技師 (B)	4.2	人			
技師 (C)	4.2	人			
技術員	2.1	人			
小計					
補正係数					
**単位当り**	1	式			

# 施工単価表

補正係数 0.4

1

式 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
主任技師	1.4	人			
技師 (A)	4.2	人			
技師 (B)	4.2	人			
技師 (C)	2.8	人			
技術員	2.7	人			
小計					
補正係数					
**単位当り**	1	式			



























# 施工単価表

補正係数 0.4

1

式 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
技師長	1.4	人			
主任技師	5.6	人			
技師 (A)	11.2	人			
技師 (B)	11.2	人			
技師 (C)	7.0	人			
技術員	5.7	人			
小計					
補正係数					
**単位当り**	1	式			

























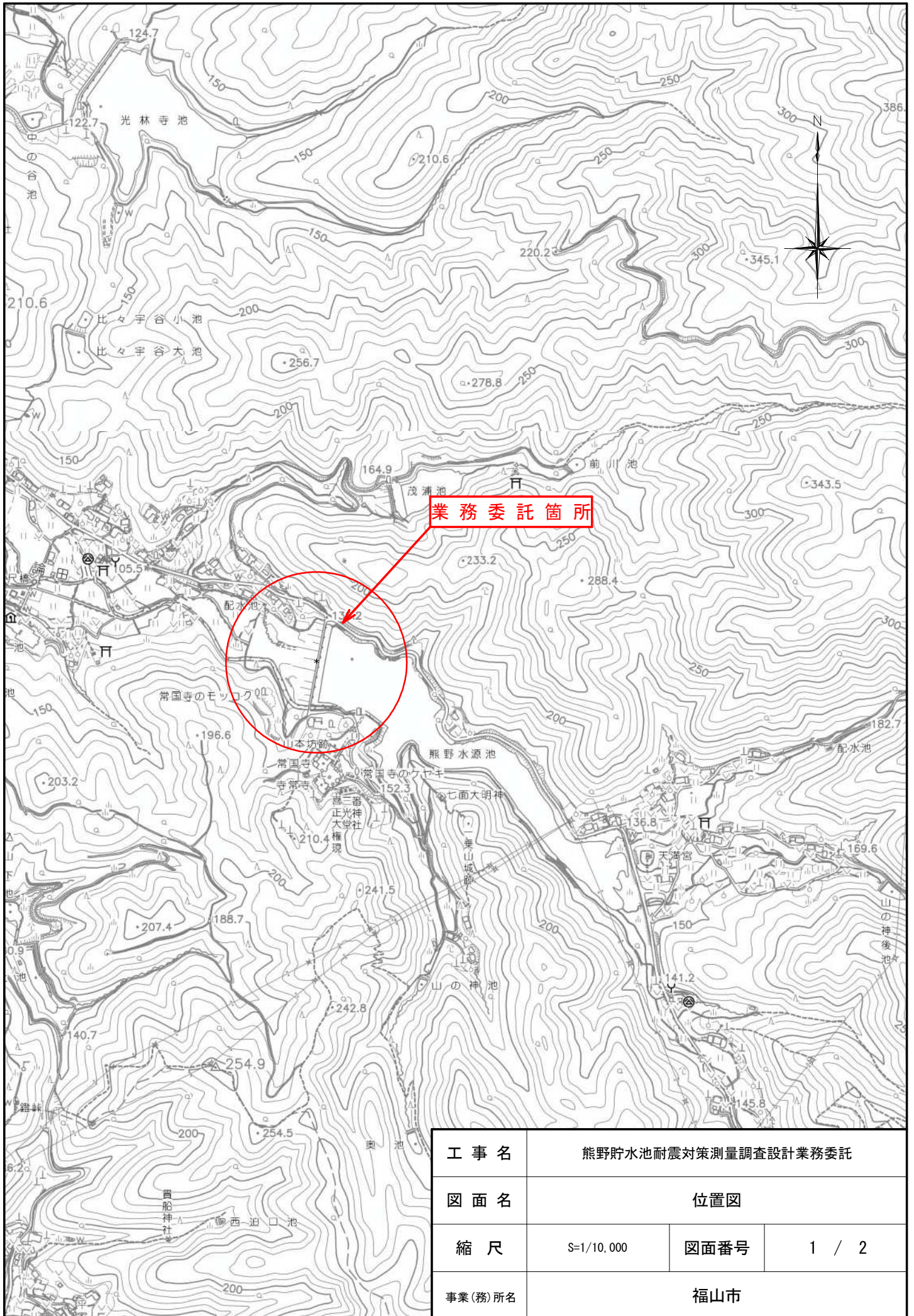




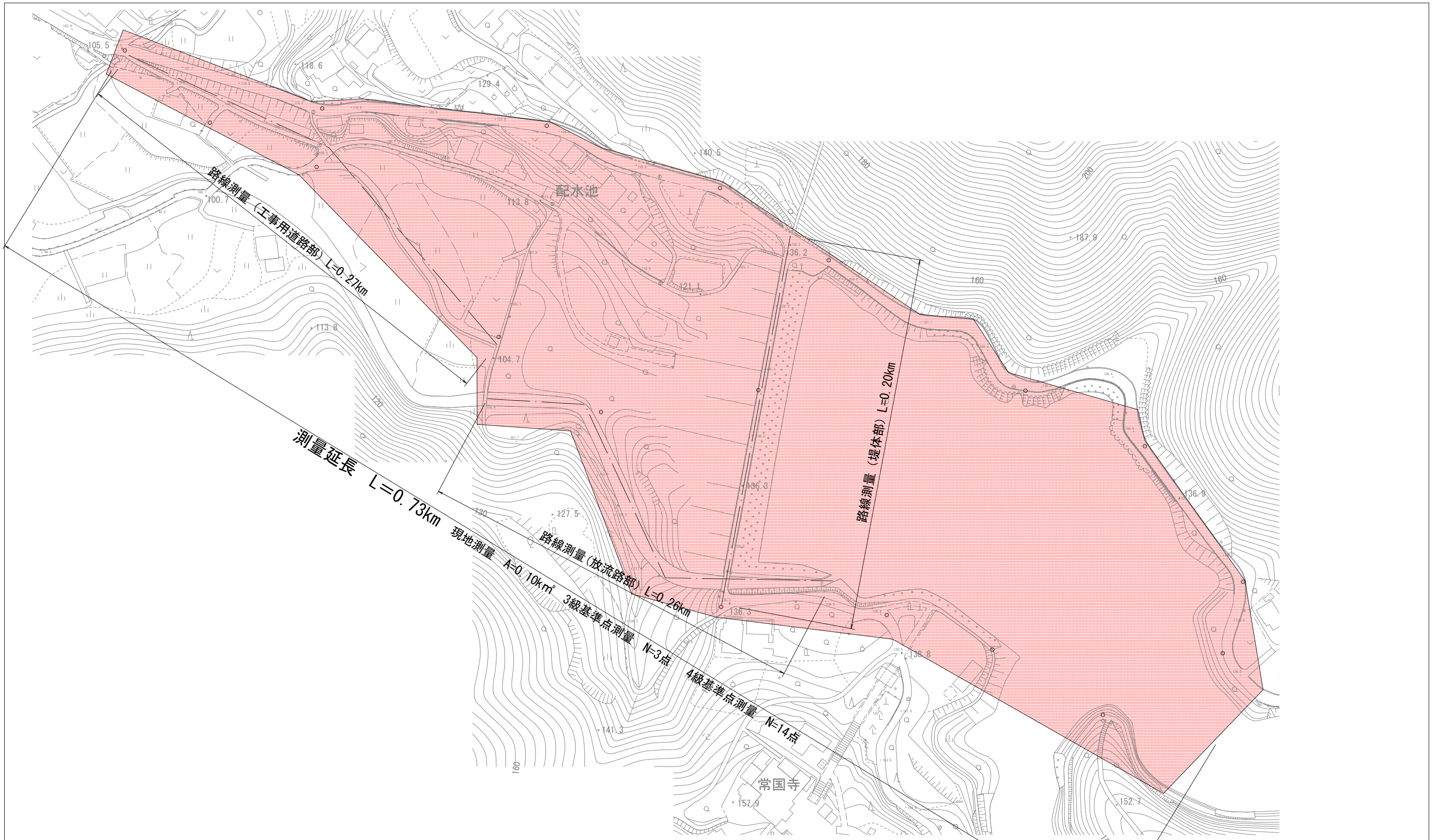








工事名	熊野貯水池耐震対策測量調査設計業務委託		
図面名	位置図		
縮尺	S=1/10,000	図面番号	1 / 2
事業(務)所名	福山市		



委託名	熊野貯水池耐震対策測量調査設計業務委託		
図面名	平面図		
縮尺	S=1:2000	図面番号	2 / 2
事業(務)所名	福山市		